

取扱説明書

Logicool® Wireless Keyboard K360r

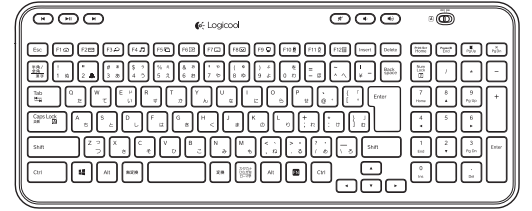
ロジクール ワイヤレスキーボード K360r



型番: K360r

パッケージ内容

1. キーボード本体(単三形乾電池×2 装着済み)
2. Unifyingレシーバー
3. 取扱説明書 (本書)
4. 保証規定
5. 保証書



1

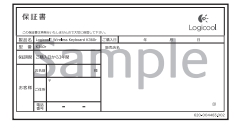


3



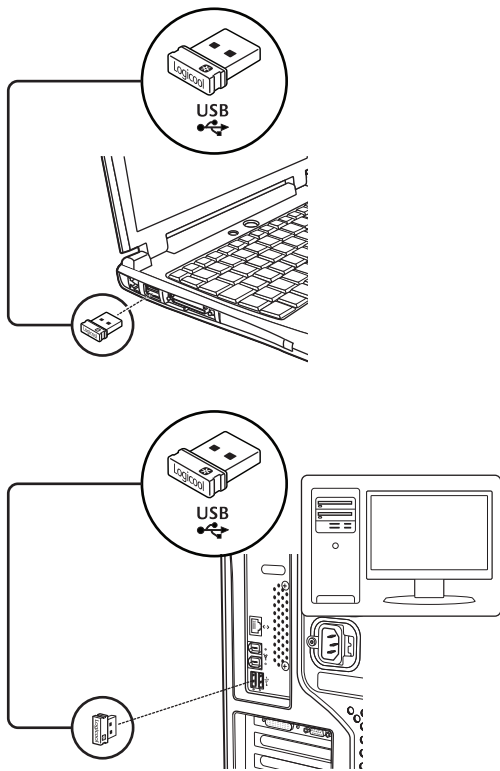
unifying

2

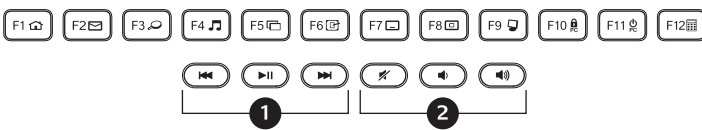
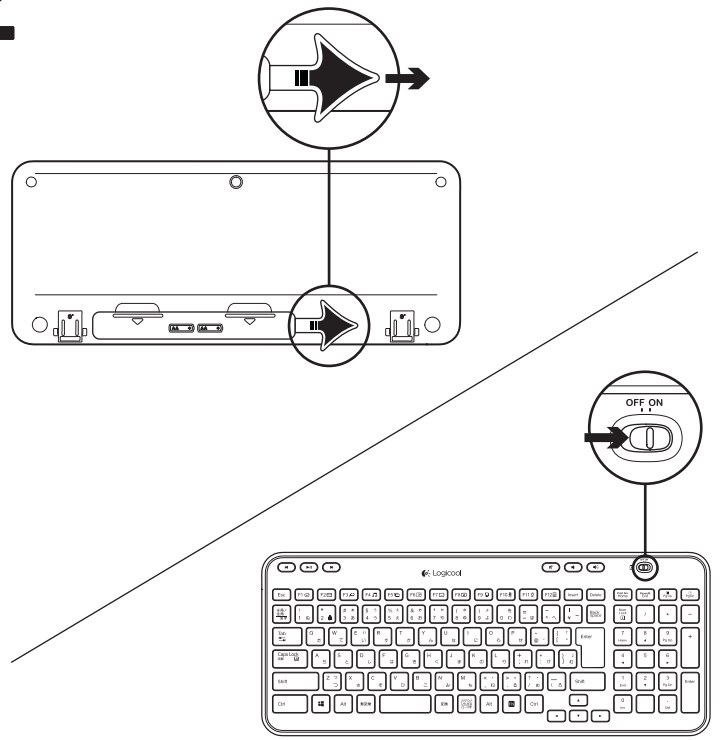


5

1



2



キーボードの各部説明

機能拡張Fキー

機能拡張Fキーを使用するには、Fnキーを押したまま、使用するファンクションキーを押します。

- Fn + F1 = インターネットブラウザの起動
- Fn + F2 = 電子メールアプリケーションの起動
- Fn + F3 = Windowsサーチの起動^{*1}
- Fn + F4 = メディアプレーヤーの起動
- Fn + F5 = タスクの切り替えウィンドウを表示^{*2}
- Fn + F6 = デスクトップの表示
- Fn + F7 = ウィンドウの最小化
- Fn + F8 = ウィンドウを元のサイズに戻す
- Fn + F9 = マイ コンピュータを表示
- Fn + F10 = パソコンをロックする
- Fn + F11 = パソコンをスリープモードにする
- Fn + F12 = 電卓の起動

機能拡張Fキーの設定を変更するには、Logicool® SetPoint™ソフトウェアを使用します。このソフトウェアはwww.logicool.co.jp/downloadsからダウンロードできます。

^{*1} SetPointソフトウェアがインストールされている場合、ワンタッチ検索が可能です。
^{*2} SetPointソフトウェアがインストールされている場合、アプリケーションスイッチャーを使用できます。

ホットキー

1. メディアナビゲーション
2. ボリュームコントロール

トラブルシューティング

- キーボードの電源が入っていることを確認してください。
- UnifyingレシーバーがパソコンのUSBポートにしっかり接続されていることを確認してください。レシーバーを別のUSBポートに接続してみてください。
- UnifyingレシーバーがUSBハブに接続されている場合、正しく認識されない場合があります。レシーバーをパソコンのUSBポートに直接接続してください。
- 電池絶縁テープが取り外されていることを確認してください。キーボード内の電池の向きが正しいことを確認してください。新しい単三形乾電池2本に交換してください。
- キーボードとUnifyingレシーバーの間に金属製の物体がある場合は、移動してください。
- Unifyingレシーバーをキーボードに近いUSBポートに移動してください。
- Logicool Unifyingソフトウェアを使用して、キーボードとUnifyingレシーバーを再接続してください。(このガイドのUnifyingのセクションを参照)

製品を安全にご使用いただくために

製品を安全にご使用いただくため、記号の意味および各内容をよくご理解ください。

危険	取り扱った場合、使用者が死または重傷を負うおそれがある危険性の高い内容を示します。
警告	取り扱った場合、使用者が死または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	取り扱った場合、使用者が軽傷を負ったり物的損害を受けるおそれがある内容を示します。

危険

【製品に異常が見られた場合】

製品から煙が出ている、異常がする、発熱している等、製品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止し、パソコンから本製品(ケーブル/レシーバー)を外し、ロジクールのカスタマーリレーションセンターに連絡してください。そのほかの状況でご利用を止めると感電、火災、けがなどの事故につながる恐れがあります。

【火中への投入や加熱の禁止】

本製品の火中への投入、ストーブやヒーターなどの熱源のそばでの使用や保管は絶対に避けてください。火災やけが、故障の原因となります。

【電池の取り扱いに関する注意】

間違ったタイプの電池を使用すると破裂し怪我をするおそれがあります。万が一電池を交換する際は、本製品に使用されている電池と同じタイプのものを使用してください。電池の分解、火中への投入、54℃以上の高温の場所や湿気が多い場所や水中への放置、電圧ケースへの誤った取り付け、指輪、ブレスレットや金属など導電性のある物質への接触を絶対にしないでください。電池の液漏れや破裂が発生し、けがをする恐れがあります。使用済みの電池、破損した電池や漏れた電池は、電池の製造元の取扱説明書および電池の廃棄に関する地方条例に従って速やかに廃棄してください。電池に液漏れや変色、変形が見られたときは、電池の使用または充電(リチウムイオンバッテリーの場合)をしないでください。電池の接触を避けてください。アルカリ電池を使用の場合は充電しないでください。充電式電池の場合は長期間の充電や保管を避けてください。電池寿命は使用環境、状況により異なります。電池を交換するときは、使用済みの電池はすべて取り外してください。古い電池と新しい電池、または種類の異なる電池を混在して使うと液漏れや破裂の原因となります。機器を長時間使用しない場合は、電池をデバイスから取り出して、お子様の手の届かない所に貯めた状態で保管してください。

【誤飲の注意】

本製品は小さなお子様がお飲み込むことにより窒息の危険がある小さなパーツを含みます。お子様がお手を触れないようにご注意ください。

警告

【航空機内・病院でのワイヤレス製品使用について】

航空機内での無線機器の使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内でのマウスの使用は避け、機内持ち込みでは電源をオフしてください。病院など、電波機器の使用が禁止されている場所で本製品を使用しないでください。本製品の電波による影響により、医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

【分解や改造の禁止】

本製品の分解、改造、ご自分で修理は絶対に避けてください。火災や感電、けが、故障の原因となります。また、製品に対する保証が適用外となります。

【液体混入の禁止】

本製品に雨や水、ジュースなどの液体をこぼさないでください。また、汗ばんだ手や濡れた手で触らないでください。火災や感電、故障の原因となります。

注意

【快適に使用していただくために】

コンピュータのマウスやトラックボール、キーボードを長時間にわたって操作し続けると、手首や腕、首、背中などに負担がかり、場合によっては深刻な障害を受けることがあります。SetPointのヘルプセンターまたはウェブサイト www.logicool.co.jp/comfort の中の「快適な作業のためのガイドライン」をぜひお読みになつて、正しく快適にお使いください。手や腕、首、背中などに痛みやしびれ、たるさなどを感ずるようになった場合は、早めに専門の医師などに相談することをお勧めします。

【衝撃からの保護】

本製品に、物を当てたり、落としたり、踏むなどの衝撃を加えないでください。故障の原因となります。

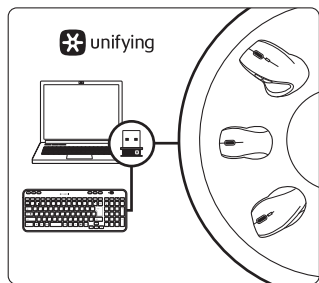
【保管について】

本製品を次のような場所に置かないでください。火災や感電、故障、けがの原因となります。

- 直射日光の当たる場所
- 塵埃やほこりの多い場所
- 塵埃やほこりの多い場所
- 塵埃やほこりの多い場所
- 幼児やペットの手の届く場所
- 平らでない、振動するなど不安定な場所

【お手入れについて】

本製品の汚れがひどいときには、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性の高い薬品ではふかないでください。製品をいためたり、変色させる恐れがあります。



マウスも キーボードも🔗でつながる

本製品に同梱されているレシーバーはロジクール独自のUnifyingレシーバーです。🔗の付いたマウス、キーボードなら、一つのレシーバーで、複数接続が可能です。

Unifying互換デバイス

Unifying互換のロジクールワイヤレスデバイスをお持ちの場合は、追加のUnifyingデバイスをペアリングすることができます。Unifying互換かどうかは、新たに購入したデバイスやそのパッケージにオレンジ色のUnifyingのロゴが付いているかどうかで簡単に判別できます。お好きなデバイスを組み合わせてください。デバイスの追加や変更は簡単にでき、1個のUSBポートに最大6個のデバイスをペアリングできます。

使用開始は簡単

次の手順で、Unifyingレシーバーとデバイスをペアリングすることができます。

- Unifyingレシーバーが接続されていることを確認します。
- Logicool® Unifyingソフトウェアがインストールされていない場合は、www.logicool.co.jp/unifying からUnifyingソフトウェアをダウンロードしてインストールします。
- Unifyingソフトウェアを起動し*、画面の指示に従って新しいワイヤレスデバイスを既存のUnifyingレシーバーとペアリングします。

*[スタート] > [すべてのプログラム] > [Logicool] > [Unifying] > [ロジクール Unifyingソフトウェア]

Unifyingレシーバーに関するFAQ

Q. Unifyingレシーバーには最大何台までのデバイスの接続が可能ですか？

A. 最大6台まで可能です。

Q. 7台目を接続しようとするとうなりますか？

A. Unifyingソフトウェアの画面に、デバイスを1台切り離すよう注意のメッセージが表示されます。

Q. Unifyingレシーバーに1台のデバイスが接続されている時と、複数台接続されている時とでは、各デバイスのワイヤレス接続のパフォーマンスには違いはありますか？

A. いいえ。1台でも、6台でも常にワイヤレス通信のパフォーマンスは一定ですので、マウスの反応が遅くなったりすることはありません。

Q. パソコンに複数のUnifyingレシーバーを接続し、複数のデバイスからコントロールすることは可能ですか？

A. 可能です。Unifyingレシーバー1台に対し、1台のデバイスを接続する際(同梱のUnifyingレシーバーとデバイスの組み合わせ)は、設定は何もいりません。Unifyingレシーバーをパソコンに接続し、デバイスの電源を入れるだけです。各Unifyingレシーバーにさらにデバイスを追加設定する際は、設定を行いたいUnifyingレシーバーだけがパソコンに接続された状態で行ってください。Unifyingソフトウェアは、パソコンに認識されている1台のUnifyingレシーバーにしか設定を行えません。各設定が完了すれば、パソコンに複数のレシーバーを接続して使用するのは問題ありません。

Q. 1台のデバイスに、同時に複数のUnifyingレシーバーを接続させることは可能ですか？

A. できません。Unifyingレシーバーは同時に最大6台までの接続は可能ですが、デバイスは常に1台のUnifyingレシーバーとしか接続できません。

Q. ロジクール以外のメーカーの2.4GHzワイヤレステクノロジー採用のマウスやキーボードも、Unifyingレシーバーで接続可能ですか？

A. できません。ロジクールの採用している2.4GHzワイヤレステクノロジーは、独自の技術を採用し、従来の2.4GHzワイヤレステクノロジーよりも接続の安定性、データ通信速度において優れています。他メーカーが採用する従来の2.4GHzワイヤレステクノロジーとは互換性がありません。

Q. かつてより販売されているロジクールのワイヤレスマウス、キーボードをUnifyingレシーバーで接続することは可能ですか？

A. できません。従来から販売しているロジクール製ワイヤレス機器には、27MHz、2.4GHz、Bluetooth®の3種類のワイヤレステクノロジーを使用しているものがあります。Unifyingテクノロジーはこれらとは異なる新しい技術です。製品本体、製品パッケージ、および弊社ウェブサイトでUnifyingマーク🔗が付いていることをご確認のうえ、製品のご購入をお願いします。Unifyingマークの付いた製品は全て一つのUnifyingレシーバーで最大6台まで接続が可能です。

ご意見をお聞かせ下さい

ロジクール製品についてお客様へのアンケートにご協力ください。製品の更なる向上のため活用させていただきます。

www.logicool.co.jp/ithink

製品サポート

ロジクールのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデートファイル、最新のトラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。<http://www.logicool.co.jp>

カスタマーリレーションセンター

お買い上げの製品で何らかの不具合が発生したり、修理が必要な場合は、株式会社ロジクールのカスタマーリレーションセンターまで、電話やメールでご連絡ください。その際、前もって次のような情報を確認しておいていただけますと迅速に対応しやすくなりますので、ご理解とご協力のほどよろしく申し上げます。

- 製品の保証書
- パソコン本体のメーカー名とモデル名、他に使用している周辺機器など
- Windowsのバージョンや、使用しているソフトウェアのバージョン
- 障害内容

株式会社ロジクール カスタマーリレーションセンター

☎ Tel:050-3786-2085

※電話受付時間 月曜～金曜 AM9:00～PM7:00 (祝祭日を除く)

※メールサポート <http://www.logicool.co.jp/contact>

M/N: C-U0007
Rating: 5V ---, 100mA



MADE IN CHINA